

エスペックの事業

企業には自ら選択したテーマで社会に貢献する責任があります。エスペックは「環境創造技術をかねめとした事業で、より確かな生環境を提供する」ことを使命とし、環境試験器のトップブランドとして半世紀を超えて、先端技術の発展と信頼を支え続けています。私たちの事業領域は広く、デジタルインフラの普及に伴って需要が拡大しているAI・IoT関連をはじめ、自動運転・電動化が進む自動車関連、衛星通信、医薬品や食品分野など多岐にわたります。また「森づくり」や「水辺づくり」、「草地づくり」などの環境保全事業、植物工場や陸上養殖システムなどの植物育成装置事業にも取り組んでいます。

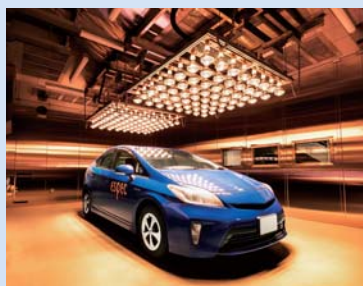
装置事業

● 環境試験器

温度や湿度などの環境因子を人工的に再現し、製品の信頼性や耐久性を確保する環境試験器を豊富な製品群で提供しています。



恒温(恒湿)器 プラチナスJシリーズ



自動車が1台入る車両環境試験室



恒温(恒湿)室 ウォークインチャンバー Eシリーズ/ハイパワーシリーズ



アスリートの心肺機能を高める 低酸素トレーニング室

● エナジーデバイス装置

EV(電気自動車)などに搭載される二次電池や燃料電池の評価装置を提供しています。



車載二次電池用 恒温槽一体型充放電評価システム

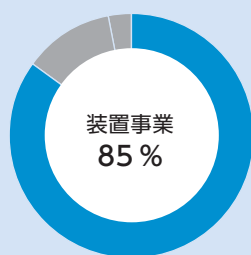
● 半導体関連装置

半導体の検査用バーンイン装置や計測評価システムなどを提供しています。

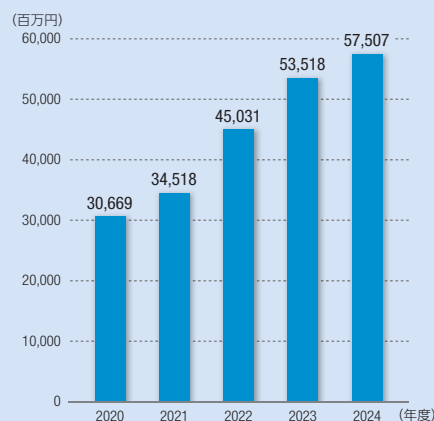


半導体検査用 バーンインシステム

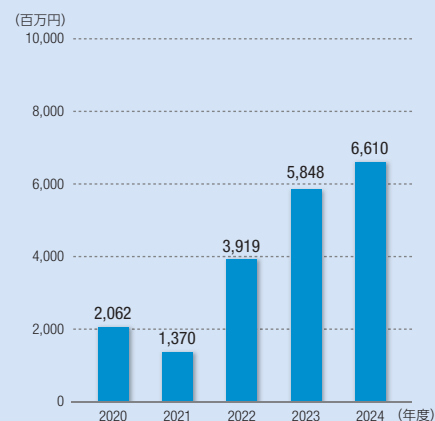
2024年度 売上高構成比



売上高



営業利益



サービス事業

●アフターサービス・エンジニアリング

お客さまが安心して装置をお使いいただけるよう製品のメンテナンスや予防保全を行っています。



ITを活用したさまざまなサービスで、万一のトラブルにも迅速に対応

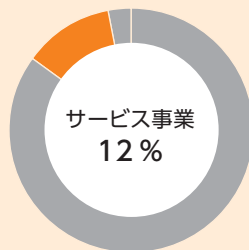
●受託試験サービス

環境試験で培った技術と豊富な試験ノウハウで受託試験サービスを行っています。

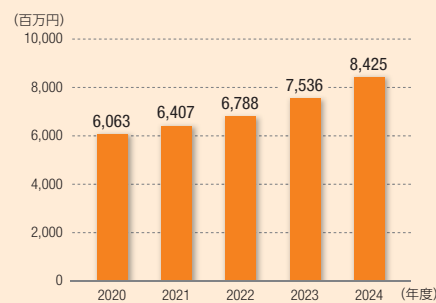


国内最大級の車載用バッテリー専門試験所「あいちバッテリー安全認証センター」

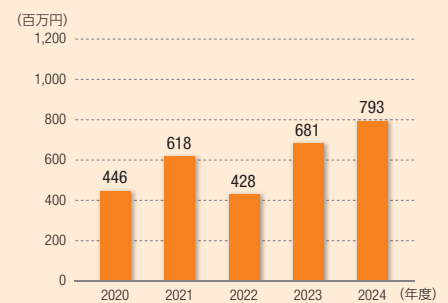
2024年度 売上高構成比



売上高



営業利益



その他事業

●環境保全

生物多様性やCO₂の吸収・固定に貢献する「森づくり」のほか、地域性在来種の苗や種子を用いた「水辺づくり」や「草地づくり」など、自然環境を復元する環境保全事業を行っています。



仙台市輪王寺参道における森づくり



東京都 隅田川テラスにおける水辺づくり

●植物育成装置

温度や光などを制御し、効率的に野菜を生産できる植物工場や研究用装置のほか、水や養分を循環させて野菜と魚と一緒に育成するアクアポニックスなどのシステムも提供しています。

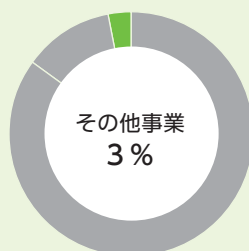


海洋深層水を利用した植物工場
ミネラル豊富な野菜を生産・販売

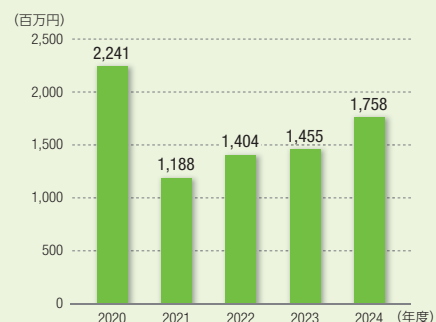


乾燥地植物気候変動応答実験設備
(鳥取大学 乾燥地研究センター)

2024年度 売上高構成比



売上高



営業利益

